

「全国で発生したCO中毒事故6件すべてに業務用換気警報器、CO警報器が設置されていなかった。換気不十分も大きな要因で、周知を徹底する必要がある」とした。

監督部が行った18年度立ち入り検査の重点事項は供給設備点検と消費設備調査、バルク貯槽の安全弁の交換作業、保安教育、業務主任者の職務など。気づき事項として▽漏洩事故の報告漏れ▽周知が郵送のみ▽未使用ガス栓の記載が不明確▽調整器の調整・閉塞圧力と燃焼器の入り口圧力の記載が不明確▽バルク貯槽付属品の期限管理が不適切――などを説明した。

創造的営業へ セミナー刷新

リボンガス



内海久俊代表

リボンガス（本社・熊本市、内海久俊代表）は本年度から、エネルギー事業者やリフォーム事業者向けにセミナーを展開する。「インターネット社会に代表される時代の変化に対応した創造的営業のあり方」をテーマに設定し、従来行ってきたセミナーの内容を刷新。IT化、グローバル化、

少子高齢化、自然災害の多発など激変する社会で進むべき方向性を示す。主な内容は▽時代とともに変化する営業の役割▽企画力▽情報発信力▽反響対応力▽現場力▽管理能力▽新時代創造――など。企業単位、店舗、協会、組合などの団体単位で、10人以上の参加が要件。開催地を問わず随時開く。

内海代表は「令和の新时代を迎え、内容を一新した。インターネットが一般化し、多くの顧客はホームページを見て商品やサービスの購入を決めるようになった。現場力に加え情報発信力が求められる時代。単なる安売りではなく、顧客のニーズをくんだ対策をしないと大切な顧客を失う。営業社員が何をすべきか曖昧になったという声も聞かれるなか、本来のビジネスのあり方を提唱したい」と展望を語る。

事務所移転

高圧ガス保安協会九州支部（3月25日）

▽住所 812-0011 福岡市博多区博多駅前2-9-1 28 福岡商工会議所ビル8階（電話・ファクス番号は従来通り）

も増えているが、九州では避難所への災対バルク導入例がまだ少ない。自治体の意識の低さもあるが、災害関連死を減らすためにも業界が奮起して営業すべき」と強調。

「熊本地震では多数の容器が転倒し、漏洩や設備損壊を招いた。その教訓からチェーンの二重掛けやガス放出防止型高圧ボースの普及が急速に進んでいる」と評価した。

岩谷産業総合エネルギー

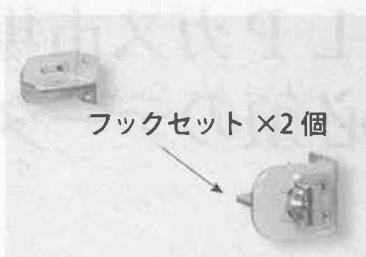
ユーティック UTIC® 隔壁カバー

（火気との隔壁対応品）

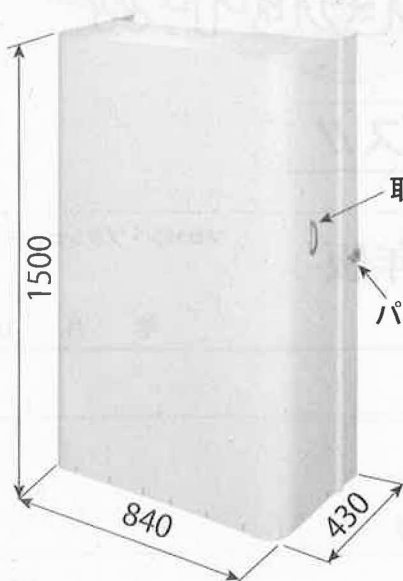
★ UTIC-STC

仕様

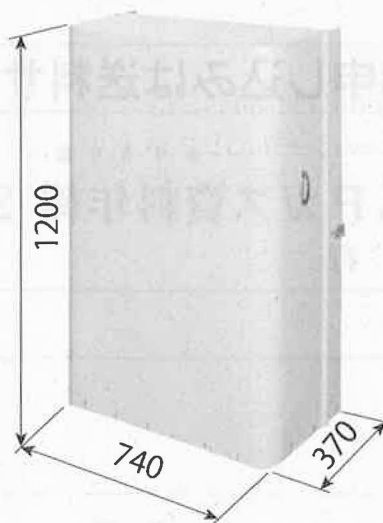
* ツインカバー（UTIC-TC）の前面隔壁タイプです。



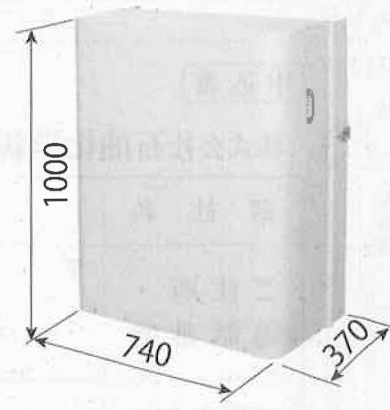
フックセット×2個



UTIC-502STC
¥ 24,000



UTIC-302STC
¥ 22,000



UTIC-202STC
¥ 20,000